

東京外かく環状道路工事現場付近での陥没事象及び実施中の調査のご説明について

1. 説明内容

- ・委員会で確認された内容や原因究明のための調査の方針など

2. 説明対象

- ・陥没箇所周辺で原因究明のための調査の実施範囲にお住いの方(約1,000世帯)

3. 来場者数

11/6(金)の状況



日時	会場	来場者数	備考
11月6日(金)19:00～21:05 (延長:35分)	調布市 滝坂小学校	83名	報道関係:日テレ・テレ朝・TBS・フジテレビ 他
11月7日(土)13:00～14:50 (延長:20分)		76名	
11月7日(土)15:30～17:30 (延長:30分)		47名	報道関係:テレ朝・フジテレビ
合計		206名	

4. 主な質問や意見

- ・シールドマシンの保全措置はいつまで行うのか。頻度は。
- ・新たな空洞の埋め戻し開始時期、期間、材料は。
- ・調査結果について早急に公表すべき。
- ・大深度法上問題は無いのか。
- ・今後の北行シールド通過時や、開通後の振動や陥没が心配だ。
- ・緊急時の対応を改善すべき。
- ・工事再開はどのように判断するのか。
- ・事業としては必要なものだと思いますが、今回の陥没は工法と施工のどちらに問題があったのか。
- ・一番の関心は工事中と開通後の安全。
- ・自宅の下に空洞がないか心配。
- ・家屋の損傷についてはどのように対応するのか。